

指定管理者総括評価シート

1 施設の概要

施設名称	盛岡市立しらたき工房	所在地	盛岡市川目第15地割1番地6
施設の設置目的・概要	一般就労が困難な知的障がい者に対し、自立に必要な訓練を実施するとともに、木工、手芸、園芸等を授産科目として収入を得ることを目的に設置された施設である。平成19年4月からは生活介護、日中一時支援等を提供する多機能型事業所としての役割を担っている。		
建物・設備の概要	鉄骨平屋建 敷地面積(29,913.99㎡)、建物面積(訓練・管理棟:1,174.44㎡、多目的ホール:209.79㎡) 就労継続支援事業B型、生活介護事業、地域活動支援センターⅡ型、日中一時支援事業、浴室・脱衣室、食堂、厨房、トイレ、車庫	設置年月日	昭和49年9月1日

2 指定管理者が行う業務等

指定管理者名	(社福)盛岡市社会福祉事業団	所管課名	障がい福祉課
指定期間	平成31年4月1日から令和5年3月31日		
指定管理業務の内容	(1) 運営業務に関すること (2) 施設、設備及び備品の維持管理に関すること (3) 緊急時対策等 (4) その他必要な業務で市長が定めること。	指定管理料(千円)	R1 4,073 千円 R2 3,878 千円 R3 4,106 千円 R4 4,106 千円
制度導入によって目指す施設の姿	公の施設の管理者として、利用者の意見の反映、個人情報の保護、地域社会で果たす役割など市民サービスの向上や効率的運営を図る。また、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第5条第6項に規定する生活介護、同条第15項に規定する就労継続支援その他の便宜を供与することを目的とする施設であるという設置目的に基づき、地域社会で果たす役割など市民サービスの向上も考慮し、管理運営を行う。		

3 評価結果

総合評価		令和2年度	令和元年度		
AA		A	AA		
施設所管部の評価	管理運営方法の検討				
	指定期間中の導入効果及び課題				
	今後の管理運営方法	<input type="checkbox"/> 指定管理者制度 <input type="checkbox"/> 直営			
	理由	障がい者福祉施設として、利用者の個々のニーズに沿った事業を展開している。専門的知識やノウハウが求められ、利用者の特性に応じた柔軟な対応が必要になることから、市の直営は困難である。 また、盛岡市公共施設保有最適化・長寿命化計画により令和3年度に民営化となるが、利用者と指定管理者の信頼関係が強く、管理運営方法が変わることで利用者に大きい負担を与える可能性があるため、非公募により現指定管理者へ譲渡する。			

計 価	指定管理者制度を継続する場合	
	選定方法	<input type="checkbox"/> 延長 <input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募(理由:環境の激変が利用者の心理面に著しい悪影響を及ぼす可能性があるため。)
	所在地に対する団体の条件	<input checked="" type="checkbox"/> 市内 <input type="checkbox"/> 制約を設けない(理由:)
	管理形態	<input checked="" type="checkbox"/> 単館管理 <input type="checkbox"/> 一体管理(施設名及び理由:)
	今後の改善点	
の制度 意見担 当部		

※評価基準

総合評価	
S	【年度評価】の全てがAA以上かつ、Sが1つ以上である。※1単位内に複数施設がある場合は、1施設ごとにSが1つ以上である。
AA	【年度評価】の全てがA以上である。
A	【年度評価】のA以上が半数以上含まれている。※ただし、Cが一つ以上ある場合はC評価
B	【年度評価】のBが半数を超えている。※ただし、Cが一つ以上ある場合はC評価
C	【年度評価】にCが含まれている。